




【お知らせ】時刻歴応答解析建築物性能評価チェックリスト

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。新年も変わらぬご愛顧のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

受付時にご提出いただいている、「時刻歴応答解析建築物性能評価チェックリスト」は、ご準備いただく資料の作成において、チェックリストの項目が対応されていることのご確認をお願いしているものです。チェックリストの中の「該当しない」の選択が無い項目は、対応が必須です。未対応の項目は、部会時、または決裁事前チェックにて、事務局より指摘させて頂き、ご対応をお願いしています。

 特に未対応が多い項目を下記にご案内いたします。



-パース・配置図-

- ・配置図：敷地の範囲が示されている。
エキスパンションジョイント (Exp.J) を設けている場合には、その位置が分かるようになっている。

-別添・別表-

- ・別添：少なくとも工学的基盤の位置まで地盤の情報が記載されている。
- ・別添：建築物の高さ等について、軸組図等と一致している。地盤高さや深さ等が図面や概要書と整合している。
- ・別表 (4. 1 水平方向入力地震動の設定)：サイト波 (プレート型、直下型) を用いている。※(レベルⅡを超える地震動 (参考波) として用いる場合も含む) ※「否の場合コメントが必要」です。
- (4. 3 水平方向地震力に対する応答計算)：長周期対策建築物の場合には、繰り返しの影響が少ない免震材料について、試験等により性能が確認されている。
(長周期のチェックリストを概要書に添付する必要があります。)
- (4. 6 その他)：レベル2の地震動に対する余裕度 (どの程度の荷重がかかったら、クライテリアに達するか) について検討されている。

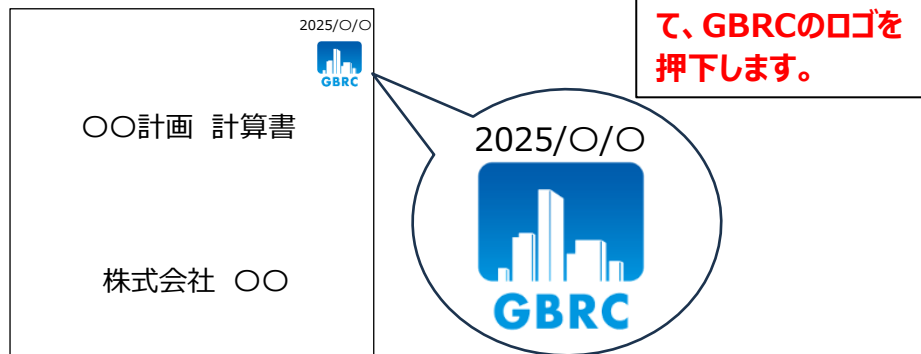
-概要書-

- ・ 1. 建築設計概要書 (Exp.J詳細図)：Exp.Jがある場合には、Exp.J部において必要なクリアランス (通常は、400~600mm程度) が確保されていることが示されている。クリアランスは構造図に記載されている。
Exp.Jを介した隣棟がある場合は、隣棟間隔の根拠が概要書に記載されている。
- ・ 6. 参考資料等 (特殊な材料の概要)：法第37条第二号の認定を受けた材料を用いる場合には、その認定書 (少なくとも認定書の鑑) のコピーが添えられている。評定等を取得されている工法の場合も評定書添付下さい。また、認定番号、評定番号は構造図への記載も必要。

【お知らせ】計算書と別添へのスタンプ押下

2025年1月以降受付の性能評価案件について、計算書と別添が最終版であることがわかるように、認定書交付後に、当該資料の先頭ページに**スタンプ**を押下して返却するサービスを開始致します。

<イメージ>



【お知らせ】内規の改定

現状のGBRC内規は資料のページ数が多く、申し合わせ事項がわかりにくくなっていましたので、内容を見直して、**わかりやすい形で整理、再構成いたしました。**

改善点は以下の2点になります。

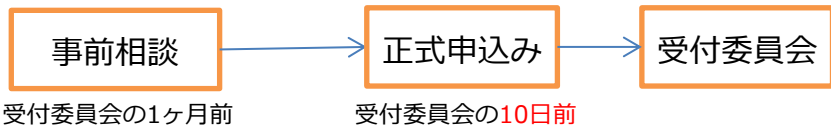
- 各項目のページ数は3ページ以内として見やすさを改善
- 申し合わせ事項は解説文等と区別して四角枠内で簡潔に表現

<記載例>

<GBRC申し合わせ事項>
外装材の耐風設計には、告示第1461号第三号イ)の「V0:基準風速」の1.1倍以上の風速を用いることを原則とする。

【お知らせ】事前相談時ご用意いただく資料

性能評価をお申込みいただくにあたって、「事前相談」を承っております。ご希望の受付委員会の日程の約一か月前を目安にお申し込みください。ご相談の形式は対面・Zoomのいずれの形式でも対応可能です。事前相談時は下記の資料をご準備下さい。



・申請書（仮の内容で可）
・別添、別表（付表）、建築一般図、主要構造図（伏図・軸組図等）、推定地質断面図、設計方針（クライテリア・採用地震波）のわかるもの。

・申請書（確定）
・事前相談時に依頼した書類（お願いした書類がありましたらご用意ください。）



GBRC内規の一覧は以下の5項目になります。

- ・ **耐風設計関連**
- ・ **コンクリート弾性係数関連**
- ・ **場所打ち杭の支持力算定方法関連**
- ・ **RC建物のせん断設計関連**
- ・ **RC床の面内せん断力の移行の保証関連**

※「RC床の面内せん断力の移行の保証関連」は事前相談等において該当がある場合に口頭でお伝えしておりましたが、今回内規に含める形としました。

内規本文は付録をご参照ください。



【認定情報】審査期間

● 認定審査期間の実績(2024.10月～12月) (性能評価期間は含みません)

	標準期間※1	実績
新規	2ヶ月	52～66日 (2ヶ月程度)
新規 (特定天井あり※2)	2.5ヶ月	-
計画変更	1.5ヶ月	24日 (1ヶ月程度)
計画変更 (特定天井あり※2)	2ヶ月	21～50日 (1～1.5ヶ月程度)
軽微な変更	1.0ヶ月	12※3～27日 (1ヶ月程度)
軽微な変更 (特定天井あり※2)	1.5ヶ月	-

-は該当期間内での実績なしを示す

- ※1 標準期間は認定申請～認定書交付までの標準日数を表しています。
- ※2 特定天井がある場合は「通常の審査期間 + 0.5ヶ月」を目安としてください。
- ※3 変更項目が5個以下の申請であり、通常の日数でした。

・国交省の大臣認定申請受付は**2月末**までとなります。申請を予定している案件は、お早めに事務局までご相談ください。

参加費無料【イベント】GBRC建築技術セミナー

＜大阪＞ 2025年8月22日(金) @マイドーム大阪

＜東京＞ 2025年10月17日(金) @一橋講堂

大阪会場では各分野の講演等だけでなく、**参加者の方が体験出来るイベント、「振動椅子での地震体験」「VRを使った避難体験」「3Dプリンターの実演」などを企画しています。**

これまでとは違ったセミナーを企画しており、幅広い年齢層の方楽しんで頂ける内容になっております。皆さまお誘いあわせの上、ご参加下さい。

※申込開始時期は、**2025年6月頃**を予定しております。

【お知らせ】手数料の改定

昨今の人権費等の諸費用の高騰を勘案し、下記事業等について手数料の改定を実施させていただきます。(2025年4月1日以降受付分)

- ・建築技術安全審査
- ・建築技術認証・性能証明事業
- ・長期優良認定基準の同等性確認事業

また、**建築技術性能証明事業**においては、**新規案件における評価専門委員会の開催が2回以下で終了した場合、同申込会社からの次回の新規、改定の申込料金を無料とします。**

詳しくは、下記HPをご確認ください。

https://www.gbrc.or.jp/building_confirm/

【編集後記】

明けましておめでとうございます。今年は巳年です。脱皮を繰り返すへびの持つ特性を活かし「再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく」一年になればと願います。



発行者：一般財団法人 日本建築総合試験所
 建築確認評定センター 性能評定課
 担当：甲谷、鳥谷、川上、勝間
 TEL：080(8303)3858 FAX：06(6966)7680
 E-mail：seinou@gbrc.or.jp

